

高齢者の皆さんを応援します！ 地域包括支援センターのご紹介

地域包括支援センターは高齢者の方が住み慣れた地域で長く安心して暮らせるように、市内15か所に設置している公的機関です。開所時間は午前8時30分～午後5時15分で、次のような仕事をしています。

- ①困った時の相談・支援
- ②地域で支え合うためのネットワークづくり
- ③元気で安心して暮らすための、介護予防講座等の開催

④お互いを支えあう、介護者の交流会開催
 ⑤在宅介護に役立つ介助方法等の講座の開催
 お住まいの町によって、担当する地域包括支援センターが決まっています。担当地域包括支援センターの連絡先は、お問い合わせ下さい。

☎高齢者福祉課 ☎724・2146

町田市地域包括支援センターの催し【家族介護者教室】

介護方法等の知識や技術を学びましょう。会場、お申し込みなどの詳細は各施設へ。

催し名	日時	会場	定員/費用/申し込み/備考
介護の基本技術を学ぶ(DVD観賞と移動や行為の実技)	6月25日(金) 午後1時30分～3時	サンシルバー町田支援相談室	10人(申し込み順)/100円(資料代)/電話でサンシルバー町田地域包括支援センター(☎770・2558)へ/講座終了後茶話会有
体を動かす介助～介護する人に負担をかけない介助の仕方(講義と実技)	6月29日(火) 午後1時30分～3時30分	特別養護老人ホーム commons 5階研修室	20人(申し込み順)/電話で commons 地域包括支援センター(☎728・9215)へ/講座終了後、10分間体操と茶話会有
移乗動作を中心とした介護のコツ 理学療法士、介護福祉士	7月4日(日) 午前10時～正午	特別養護老人ホーム 悠々園	20人(申し込み順)/100円(資料代)/電話で悠々園地域包括支援センター(☎737・7292)へ
移動・移乗の介護方法を学ぶ 理学療法士	7月4日(日) 午後1時30分～3時30分	玉川学園高齢者在宅サービスセンター	30人(申し込み順)/100円(資料代)/電話で桜実会地域包括支援センター(☎710・3378)へ/講義と実技指導後、交流会有
出してすっきり～快腸介護排便コントロールと排便時の介助方法	7月6日(火) 午後2時～4時	ケアセンター成瀬 地域交流スペース	10人(申し込み順)/100円(資料代)/電話で創和会地域包括支援センター(☎720・3801)へ/介護者向けリラクセス法(アロママッサージ)も実施

ご案内

認定した類似施設に通園している園児でないこと

支給額保護者の方に年額1万2000円(支給時期は10月末日予定)

対平成22年4月1日現在、4歳児、5歳児(平成16年4月2日～平成18年4月1日生)で、次のすべての条件に該当する幼児(在宅児を含む)
 ①平成22年1月1日～7月1日まで引き続き市内に住民登録(外国人登録)があること
 ②子育て支援課を通して保育園に入園した園児でないこと
 ③認可幼稚園または東京都が

※申請用紙は、子ども総務課(本庁舎2階)、各市民センターへ。
 ※申請は7月1日～7月15日に直接または郵送で子ども総務課(〒194-0852、中町1-20-23、☎724・2951)へ。
 ※申請用紙は、子ども総務課(本庁舎2階)、各市民センターへ。

町田市農業祭絵画コンクール

1、木曾山崎センターにありません。
 ※規定により、受付期間を過ぎると申請できませんのでご注意ください。

11月13日・14日に行われる町田市農業祭で展示発表する絵画コンクールの作品を募集します。

テーマ町田市内の農業(農作業の様子、田・畑・畜舎の風景、農作業者の姿など)
 対象市内在住、在学の小学生

ひなた村プログラムサービス 9月分申込みのお知らせ

(子ども会等活動支援事業)

今までは来村していただいていたのですが、9月分から、電話での申込みとなります。

7月4日(日)午前10時～10時30分の間にひなた村へ電話で申し込み下さい。申し込み多数の場合は抽選です。

なお、土・日曜日、祝日は、25日(土)・26日(日)以外はご利用いただけません。

※平日についてはご相談下さい。

※ひなた村は、第1・3火曜日、祝日の翌日がお休みです。

☎ひなた村 ☎722・5736

(3年生以上)
 形式画用紙八つ切り(38・4cm×27・2cm)またはそれに準ずる大きさ、1人1作品
 ※作品は未発表のものとしません。
 応募締切 9月10日(金)
 応募方法 絵の裏にタイトル・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・学校名・学年・電話番号を明記し、直接または郵送で農業振興課(〒194-0022、森野1-33-10、森野分庁舎内、☎724・2166)へ。
 ※詳細は農業振興課にお問い合わせ下さい。また、町田市ホームページでもご覧いただけます。
 ※募集要項は農業振興課で配布するほか、町田市ホームページからもダウンロードできます。
 ※応募作品は原則返却しません。

「広報まちだ」からのお知らせ

「広報まちだ」等の広報紙は、新聞折り込みのほか、市の施設や鉄道駅・郵便局・農協などで拠点配布(主な配布場所は下表をご覧ください)を行っています。これらの方法で入手できない方には、郵送による配布(送料自己負担)を行っています。

また、高齢(おおむね65歳以上)または体が不自由(おおむね身体障害者手帳4級以上)などの理由で配布場所に行くことが困難な世帯については、無料配布を行っています。

広報まちだ 主な配布拠点

市役所・市民センター・その他の施設など		
本庁舎1階受付	三輪センター	鶴川図書館
本庁舎1階市民相談室前	市民協働推進課(町田市民フォーラム)	さるびお図書館
森野分庁舎1階受付	社会福祉協議会(町田市民フォーラム)	木曾山崎図書館
生涯学習課(森野分庁舎)カウンター	健康福祉会館	町田市民文学館
市政情報やまびこ	町田市民ホール	市立博物館
南市民センター	総合体育館	国際版画美術館
なるせ駅前市民センター	サン町田旭体育館	まちだ中央公民館
忠生市民センター	室内プール	子どもセンターばあん
鶴川市民センター	陸上競技場	子どもセンターつるっこ
堺市民センター	小野路球場管理事務所	子どもセンターばお
小山市民センター	成瀬クリーンセンター	教育センター
町田駅前連絡所	鶴見川クリーンセンター	市立保育園7園
南町田駅前連絡所	町田リサイクル文化センター	ふれあいもみじ館(金森)
木曾山崎センター	町田市フォトサロン(薬師池公園内)	ふれあい桜館(小山田)
玉川学園文化センター	かしの木山自然公園	ふるさと農具館
つくし野センター	町田市民病院	町田リス園
成瀬センター	中央図書館	町田ダリア園
木曾森野センター	金森図書館	町田市文化交流センター
わくわくプラザ町田	町田木曾団地自治会	第2清風園
町田保健所	名産品の店まちだ	町田ケアセンター
町田商工会議所	ホテルザ・エルシィ町田	町田福祉園
町田市観光コンベンション協会	ラポール千寿閣	多摩南部地域病院
町田市勤労者福祉サービスセンター	ホテルヴィラ	鶴ヶ丘病院第一病棟
まちの駅「ぼっぼ町田」	ホテルダイヤモンド鶴川	南町田病院
せりがや会館	サンホテル	原町田一丁目駐車場
さかいがわ会館	清風園	
このほか鉄道各駅、全市内郵便局、農協、市内大学、各地域包括支援センターなどで配布しています		

なお、「広報まちだ」は町田市ホームページ(暮らしのガイド)で広報↓広報↓広報まちだ↓「広報まちだ」PDF版)からもご覧いただけます。

「声の広報・広報まちだ点字版」
 目の不自由な方には「声の広報(カセットテープ、デジタル版)」「広報まちだ点字版」
 無料配布を行っています。申込方法等詳細は広報広聴課(☎724・2101)へお問い合わせ下さい。

野菜ソムリエセミナー受講者募集!

親子での参加も大歓迎です。この企画は、まちだ産業観光まつり・町田市農業祭共催事業で行われるレシピコンテストの一環として行われるもので、レシピの書き方も教えます。

対小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

日 7月10日(土)午前11時～午後0時30分

場 町田調理師専門学校第二校舎

講 シニア野菜ソムリエ・武田由季氏

費 1,000円、親子参加の場合小・中学生、高校生は700円

定 80人(抽選)

持ち物 筆記用具

申 住所・氏名・連絡先(電話またはFAX)・年齢を明記し、7月5日までにFAXまたはEメールで町田市観光コンベンション協会(FAX724・1952、info@machida-guide.or.jp、☎724・1951)へ。

問 産業観光課 ☎724・2129



武田由季氏

参加者募集

忠生市民センターの建て替えにあたって、施設の基本理念、建物の配置、施設機能などについて検討します。

対 市内在住、在勤、在学で15歳以上の方
 開催時期 8月～2011年2月(報告会を含めて全5回・日曜日午後には開催予定)。第1回 8月1日(日)、第2回 9月12日(日)、いずれも午後1時30分～午後4時30分(予定)

場 忠生市民センター
 定 30人程度(抽選、結果は7月16日までに、応募者全員に通知)
 申 忠生市民センターづくり会
 議 参加希望と書き、住所・氏名・電話番号・年齢・性別・応募理由(100字程度)を明記し、7月9日まで(消印有効)にハガキ、FAXまたはEメールで、市民総務課(〒194-0013、原町田4-9-8、町田市民フォーラム3階、FAX723・2946、mailto:city.machida.tokyo.jp、☎720・1840)へ。

市民ワークショップ 忠生市民センターづくりの会議